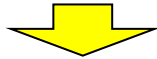


参考 「歯科用貴金属価格の随時改定について」の資料の「変化」

<R2.10.28 中医協資料より(一部抜粋)>

告示価格(円)				試算価格(円)	⑥ 変動率	告示価格案(円)
① R1年10月 随時改定 I	② R2年4月 診療報酬改定	③ R2年7月 随時改定 II	④ R2年10月 随時改定 I	⑤ R3年1月 随時改定 II	※(⑤-④)/④	⑦ R3年1月 随時改定 II
4,552	4,374	4,374	4,374	4,544	3.9%	4,374



※以下の部分が追加
「**平均値**」「**対象期間**」が明示

<R3.1.27 中医協資料より(一部抜粋)>

告示価格(円)			X及びY		試算価格(円)	⑦ 変動率	告示価格案(円)
① R2年4月 診療報酬改定	② R2年7月 随時改定 II	③ R2年10月 随時改定 I	④ Xの期間 Xの平均値(円)	⑤ Yの期間 Yの平均値(円)	⑥ R3年4月 随時改定 I	(⑥-③)/③	⑧ R3年4月 随時改定 I
4,374	4,374	4,766	令和2年7月～ 令和2年12月 3,757.9	令和2年1月～ 令和2年6月 3,359.8	5,203.9	9.2%	5,204

(表の途中省略)

- ※1 随時改定 I : 平成 22 年 4 月より、変動率が± 5%を超えた場合、診療報酬改定時以外に 4 月、10 月に告示価格の改正を実施
随時改定 II : 令和 2 年 4 月より、変動率が± 15%を超えた場合、7 月、1 月に告示価格の改正を実施
- ※2 「試算価格(円)」は、以下の算式により算出される(中医協資料上は小数第 1 位まで記載)
[当該機能区分に係る随時改定前時の基準材料価格] + 補正幅 × 1.1
補正幅 = X - Y
X = 当該機能区分の基準材料価格の前回改定以降の平均素材価格 Y = 当該機能区分の前回改定で用いた平均素材価格

<R3.12.22 中医協資料より(一部抜粋)>

(例) 歯科鑄造用金銀パラジウム合金

※平均素材価格の
対象期間との
「関係図」等が示された

改定の対象となった
素材価格の期間

